

平成25年度事業計画について

I. 技術振興事業計画について

(1) 技術相談会の実施について

(定例技術相談日の必要性、アピールの方法等)

①HP等による周知方法(技術相談ボタン等)の検討

(情報発信検討WGとの連携、別添資料3-1)

②産学官コーディネータの活用

ア. 企業訪問の計画(長期インターンシップ計画も含めて)

・訪問企業候補の選出、高専及びNTC会長連名の公文書作成

イ. 各機関との連携

③定例技術相談日の設定

ア. 毎月1回

イ. 第3木曜日

(2) 技術研究会(交流会)の実施について

①工業団地等との技術研究交流会

例えば下記地区の企業への働きかけ

○第1候補地区 佐世保市地区(江迎・世知原・吉井)

②技術シーズ発表会(講演会等との共催)

○(3)の①の「環境・エネルギーシンポジウム」開催時に各機関へ関連シーズ集の発表を依頼する。

③中国との交流会(厦門経済技術交流研究会との連携)

○フォーラムディスカッションの開催、

・厦門理工学院学生の佐世保高専訪問に合わせて(佐世保高専)

○専攻科学生の厦門理工学院への学術交流に合わせて中国企業等との交流会の計画(中国厦門市)

④福祉機器研究会(長崎県工業技術センターとの連携)

○福祉支援システム技術研究会との合同開催(3回予定)

⑤組込技術コミュニティ(NET-C研究会)

○毎月1回(第4火曜日 17:00~)研究会を実施している。

(会場;佐世保情報産業プラザ) 4月23日(火)、5月28日(火)実施

(3) 講演会の実施について

①「環境・エネルギーシンポジウム」(案)の開催計画の検討(11月末~12月初旬頃)

○具体的案について環境分野シンポジウム委員会で計画(案)の策定し、WGへ提出

・講師の選定等について(5月頃)

・他県関係(市・企業)との交流方法等について

- ・(公財)長崎県産業振興財団(海洋セミナー)との同時開催等の検討
- ②各団体との共催、後援等
 - ものづくり関連セミナー共催予定(5月予定)
 - (佐世保市、佐世保市産業支援センター、長崎県立大学との連携)
- (4)パネル展示会の実施について
 - 地域企業説明会(佐世保高専実施)との共催
 - ポスターのみの掲示希望者を募る。
 - ポスター作製の経費は企業負担で実施計画
- (5)各機関との連携について
 - 各機関で講演会、セミナー、人材育成等の開催が実施されている。
 - 重複しないための連携(連絡調整)等の調査検討。

II. 人材育成事業計画について

(1) 地元企業人材の育成について

- ①企業が求める人材育成事業の在り方の検討
 - 県北地域の企業が求める人材育成の調査研究、④との連携
- ②佐世保高専と連携した人材育成事業
 - 要望する講座の具体的内容の作成検討(別添資料2-1)
- ③長崎県産業人材課、(公財)長崎県産業振興財団と連携した人材育成事業
 - 長崎県産業人材課及び(財)長崎県産業振興財団へ要望する講座の検討(別添資料2-2,3)
- ④佐世保市と連携した人材育成事業
 - 佐世保市と長崎県立大学が連携協定に基づき実施される人材育成に関する検討への協力
- ⑤人材育成に関する情報発信の検討
 - 各機関で実施される人材育成に関する情報収集及び提供方法の検討
 - (情報発信検討WGとの連携)

(2) 地元学生の育成(企業と学生の交流促進)

- ①長期インターンシップ計画への支援、
 - 地元企業への定着化方策等の検討。(意見交換会の開催等)
 - 企業訪問の計画(産学官連携コーディネータの活用も含めて)
 - (高専及びNTC会長連名の公文書作成)
- ②企業説明会(就職相談会)の継続
 - 地域企業の積極的参加を促進するためのPRの方法、
 - 地域企業(参加できなかった会員企業)のパネル展示会との合同実施
 - ポスターのみの掲示希望者を募る(ポスター作成の経費は企業負担で)。

Ⅲ. 情報発信事業計画について

(1) 会員企業の更新の促進

- ・西九州テクノコンソーシアム Web サイトの活用について検討

○各社の強み、特長などのキーワードを入れるための、会員ページの改善利用への促進（アピール）について検討、

○HPに技術相談会の検討（技術交流検討WGとの連携）（別紙資料3-1）

(2) 事業報告について

- ・事業報告書のタイムリーに結果掲載の継続。

・各機関との連携・各機関の情報掲載（セミナー等の案内）の継続
（メール及びFAXでの連絡と併用して行う）

Ⅳ. 佐世保市中小企業等支援事業について

(1) 審査会委託業務